

おれはレオ

佐々木マキ/作

理論社 (2006年)
1000円+税

小さな女の子とライオン、サイ、ヘビとの戦い？！でも戦いの道具は「おれはライオンおいらはレオ」のように、上から読んでも下から読んでも同じ”回文”です。なぞなぞ、早口ことば、しりとりで戦った前作『なぞなぞライオン』も、ぜひ読んで下さい。



怪談 小泉八雲のこわ~い話

小泉八雲/原作
高村忠範/絵・文

盲目（もうもく）の琵琶法師（びわほうし）芳一（ほういち）が呼ばれて語っていたのは、墓の前だったのです。和尚（おしょう）は芳一を亡者（もうじや）から助けるために、体じゅうにお経を書き、「けっして、返事をしたり、動いてはならぬ。」と言って出かけます……。

※全10巻。

汐文社 (2004年～)
本体価格1400円+税



さがそう！かくれる虫

海野和男/写真・文

偕成社 (2007年)
本体価格1400円+税

木の中、草の中、しぜんの中にかくれる虫。
絵にかくされた虫たちを全部見つけられる？
さがして楽しいこんちゅう絵本。



音楽ばんざい！

レ・シャ・ブレ/作
石津ちひろ/訳

ほるぷ出版 (1997年)
本体価格1800円+税



音楽って、いつ、どうやって生まれたんだろう？楽器は昔、なにで出来ていたの？音楽はいつでもどこでもみんなの友だち！フィルとピポのぼうけんを通して、音楽の歴史や世界の楽器のことが楽しくわかりますよ。

ミシェル・ヌードセン/さく
ケビン・ホークス/え
福本友美子/やく

岩崎書店 (2007年)
本体価格1600円+税



図書館では静かにします。そう館長さんと約束したライオンでしたが、ある日大きな声を出してしまいました。急に来なくなってしまったライオンを心配して図書館の人が行ってみると…。

のらカメさんた シリーズ

のむらかずあき/作
かわむらふゆみ/絵

小峰書店 (2004年～)
本体価格1100円+税

おれはすてられたカメ。だから「のらカメ」。今日からは、自分で食べるものを見つけて、さがさなくちゃ。川をおよいでいるとスズメのしゅんにあった。鳥のくせにとぶのがへたなんて、へんな鳥。ふたりでれんしゅうしたけれど、しゅんはちゃんととべるかな？



※2巻目のタイトルは『のらカメさんたのまけてたまるか』です。

おしゃべりなカーテン

安房直子/作
河本祥子/絵

講談社 (2004年)
本体価格1300円+税

おばあさんがカーテンやさんを始めました。最初につくった白いカーテンは、なんとおしゃべりをするのです。カーテンのおしゃべりを聞きながら、おばあさんはお客様の願いにぴったりのカーテンを作ります。ほんわか心があたたかくなるファンタジーです。



※旧版は中央のみ所蔵。

ぶたのぶたじろうさん シリーズ

内田麟太郎/作
スズキコージ/絵

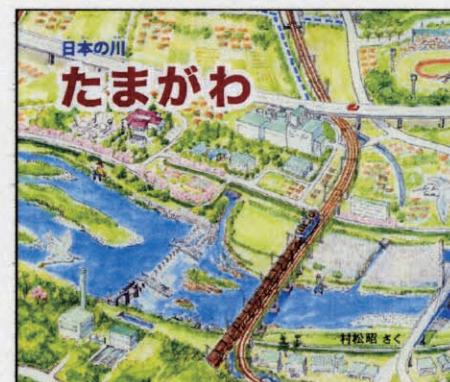
クレヨンハウス (2006年～)
本体価格950円+税



まるまると太ったぶたのぶたじろうさんの毎日は、ワシにさらわれたり、ナゾの「ミエナイ」と出会ったり、なんだかへんてこなことばかり…。いろんなピンチをくぐりぬけるぶたじろうさんに、爆笑（ばくしょう）まちがいなし！シリーズぜんぶ読んで、ぶたじろうさんとお友だちになっちゃいましょう。

村松昭/さく

偕成社 (2008年)
本体価格1400円+税



たまがわ 日本の川

多摩川はどこから始まってどこまで流れいくのでしょうか。近くを流れる川なのに意外に知らないことばかり。さあ、絵本でいっしょに川を旅してみませんか？

※2012年8月現在、10巻まで出版されています。